

第1回 医療フォトニクスシンポジウム

～フォトニクスの医療応用を加速させるには～

主催：大阪大学先導的学際研究機構
フォトニクス生命工学研究開発拠点（LIPS）



日程：2024年3月13日（水）14:10-20:00

場所：大阪大学 銀杏会館 3階（吹田）

参加費：無料

参加方法：2/21までに[ウェブサイト](#)（QRコード可）から登録



13:30-14:10 受付

14:10-14:15 挨拶 尾上 孝雄（大阪大学 理事・副学長・先導的学際研究機構長）

14:15-14:25 挨拶 熊本 康昭（シンポジウム主査）

14:25-14:50 講演 石原 美弥 先生（防衛医科大学校 医学教育部医用工学講座 教授）

「ニーズ指向、シーズ指向どちらが医療応用を加速させる？光音響技術経験より」

14:50-15:15 講演 大嶋 佑介 先生（富山大学 学術研究部 工学系 准教授）

TBA

15:15-15:40 講演 石井 優 先生（大阪大学大学院医学系研究科 免疫細胞生物学 教授）

TBA

15:40-16:00 休憩

16:00-16:40 基調講演 高松 哲郎 先生（京都府立医科大学 名誉教授）

「医療機器とフォトニクス」

16:40-17:40 パネルディスカッション～フォトニクスの医療応用を加速させるには～

医療分野、フォトニクス分野のパネリストを招き、フォトニクスの医療応用を加速させるための課題を議論します。

パネリスト：石原 美弥 先生（防衛医科大学校 医学教育部医用工学講座 教授）

名井 陽（大阪大学医学部附属病院 未来医療センター長）

藤田 克昌（大阪大学大学院工学研究科 フォトニクスセンター長）

他2名調整中

17:40-18:00 休憩・集合写真

18:00-20:00 ネットワーキング（ポスター・展示20件、軽食・ソフトドリンク提供）

医歯薬分野、フォトニクス分野の企業、アカデミア研究者等がポスター展示を行い、フォトニクスの医療応用に必要なネットワーク作りの場を提供します。

生体にやさしい光を用いるフォトニクス技術は、医用光学、医用分光学の分野で医歯薬分野応用を盛んに研究開発されていますが、社会実装は限定されています。

本シンポジウムでは、フォトニクス技術の医歯薬分野での社会実装を困難にしているボトルネックを議論すると共に、企業×科学者の共創コミュニティを育み、フォトニクス技術による未来のより良い医療・ヘルスケアの実現を促進します。

共催 産業技術総合研究所 フォトライフ協議会

協賛 大阪大学 未来医療センター、日本光医学・光生物学会、レーザー顕微鏡研究会、アドスリー、日本分光学会、

レーザー学会、医用分光学会、応用物理学会 有機分子・バイオエレクトロニクス分科会

後援 バイオコミュニティ関西、応用物理学会 フォトニクス分科会、日本光学会



PHOTONICS
DIVISION



お問い合わせ先 kumamoto@ap.eng.osaka-u.ac.jp（担当：熊本）